

鳥取県に「宇宙産業」を創出するには？ あなたの提案をお寄せください！



【応募期限】
令和3年10月11日（月）

専用フォーム・メール
でお送りください

抽選で10名様に星取県コラボ商品
(3千円相当) をプレゼント！



※写真はイメージです

国内外で宇宙産業が大きく成長することが見込まれる中、美しい星空を活用した地域振興に取り組む「星取県」こと鳥取県は、地域の将来を支える産業の一つとして、宇宙産業を創出するチャレンジを新たに始めました。

【募集内容1】鳥取県の宇宙産業創出への提案 （県民の皆様、県内外の企業様等向け）

鳥取県に宇宙産業を創出するための事業プランを練り、議論を深めたいと考えています。例えば以下のような可能性が考えられないでしょうか。「宇宙産業」を育てるには？みなさんのご提案をぜひお寄せください。

疑似宇宙体験エリアを創る

（例）実験・体験フィールド「鳥取砂丘＝月面」等

衛星データをフル活用する人を育てる

（例）衛星データアナリスト養成学校構想

県内企業が宇宙産業を仕事にする

（例）宇宙機器、宇宙服、宇宙食、快適空間、センサー技術、水・空気再生、宇宙ごみ、宇宙医療等

鳥取県からダイレクトに宇宙に行くルート開拓

（例）宇宙からのインバウンド、宇宙へのアウトバウンド

宇宙関連企業・研究機関を誘致する

（例）「最先端へのチャレンジ環境」でIJUターンにつなげる

※これらの例示にとらわれず、自由な発想をお待ちしています。

【募集内容2】実証実験や拠点設置についての提案 （県内外の企業様等向け）

同時に、鳥取県をフィールドに、自らが行う実証実験や拠点設置などのより具体的なご提案も募集します。本県内での実現に向けて、関係者との調整やサポートに当たります。



鳥取県 商工労働部 産業未来創造課

【参考】鳥取県「宇宙産業創出力」のポテンシャル（強み・魅力）

Location

★国内で一番月面に類似した環境と評価される鳥取砂丘がある

⇒月面に純民間開発ロボット探査機を着陸させる「Google Luna Xprize」に参加した「チームHAKUTO」は、月面探査機（ローバー）の走行試験地に鳥取砂丘を選んだ。

⇒東京都の気鋭のベンチャー企業が夜の鳥取砂丘を舞台にAR（拡張現実）グラスを使って月面体験ができるイベントを開催。

Network

★鳥取県出身や鳥取県にポテンシャルを感じる宇宙ベンチャー経営者などの「宇宙産業のキーパーソン」との繋がりが増えている

⇒（株）ALE（エール）代表 岡島礼奈氏

鳥取市出身。世界初の「人工流れ星」を創る宇宙スタートアップ企業を創業。

⇒（株）スペースシフト 代表 金本成生 氏

米子市出身。衛星データをAIを使って解析するソフトウェア開発等を行う。

⇒鳥取県は、「宇宙ツーリズム推進協議会」、「スペースポートジャパン」などの宇宙関連団体のメンバー

Research

★「はやぶさ2」が持ち帰った小惑星「リュウグウ」の石の分析は、実は鳥取県内で行われている

⇒JAXAの「はやぶさ2」プロジェクトが採取した小惑星「リュウグウ」の石の解析・分析は、三朝町にある岡山大学惑星物質研究所で行っている。

⇒さじアストロパーク（鳥取市）は、これまでに22個の小惑星を発見。今年7月、このうちの一つに「Hoshitori」（星取）と命名。

Manufacturing

★鳥取県は「一点もの」のものづくりに強い企業が集積

⇒電子機器・部品、金属精密加工に強い企業・人材が鳥取県の強み

⇒高い加工レベルが求められる宇宙産業は、特に「一点もの」に高い技術を持つ鳥取県の「ものづくり」に大きなチャンス

応募方法



応募専用フォームへ

専用フォーム、電子メールによりお送りください。（様式自由）

○専用フォーム <https://www.pref.tottori.lg.jp/297170.htm>

○電子メールは、件名を【宇宙産業創出提案】とした上で、

提案内容、企業名または個人名、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、

次のメールアドレスまでお送りください。（送信先） sangyoumirai@pref.tottori.lg.jp

鳥取県 商工労働部 産業未来創造課（宇宙産業創出担当：井田）

（電子メール） sangyoumirai@pref.tottori.lg.jp [鳥取市東町1-220]

（電話） 0857-26-7244 （ファクシミリ） 0857-26-8117